

大阪府立北野高等学校 平成 30 年度 第 2 回 学校運営協議会 議事録

1. 日 時 : 平成 30 年 10 月 18 日 (土) 9:20 ~ 11:40
2. 時 程 : 9:20 ~ 10:10 即興型ディベート校内セレクション参観
10:20 ~ 11:40 協議会 於) 校長室
3. 運営協議会 記録

● ⇒ 事務局 ○ ⇒ 運営委員

(1) 即興型ディベートの概要説明(教頭より)と参観後の委員の感想・意見

- 1 年国際情報の授業で全クラスで即興型英語ディベートに取り組んでいる。
- 6 月に 1 年生全体に体育館で PDA (一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会) 主催のデモンストレーション、講義を実施した。
- 7 月 17 日 (火) 放課後に希望者対象の練習会、8 月 25 日 (土) に関西 6 校の交流大会 (北野、堀川、膳所、彦根東、奈良、神戸) を開催した。本日、全国大会への派遣生徒を決めるセレクションを行い、3 名を選出した。12 月に東京大学で行われる全国大会へ向けて準備をしていく。
- 日本語でも難しいことをよくやっていた。ただ、もっと戦う姿勢が出て欲しい。
- 英語力だけでなく、論理を組み立てるのは非常に難しい。文法上正確で綺麗な英語を話そうとしすぎているようであった。意見や論点をまず言うべきである。かなり高度な内容を求めていると感じたが、あそこまでできているのは感心である。1 年生の授業でディベート活動に全体で取り組んでいることは素晴らしい。ディベートの中で話者に拍手をしたり、最後に握手を交わすことも良い。お互いを認めるという雰囲気、教育環境をつくることは特に 1 年生においても大切である。
- 指導要領に言語活動の充実がある。彼らは日本語でできるから、英語でもできるのだろう。中学生はそこが難しい。自分の思いをしっかりと伝えることが大切である。素晴らしい取り組みである。
- よりよい議論のためには、新聞を読むなどの見識を広げる必要がある。

(2) 事務局より今年度の報告

- 教頭より 授業アンケート (7 月実施) 結果について
 - ・全体にスコアは昨年より上がっている。特に、1 番「授業内容について、必要な予習復習ができている」、2 番「授業中は集中して取り組むことができている」の項目が上がっている。その一方で、1 年生の生活アンケートで平日の学習時間が 30 分未満の生徒が 19.1% となっており、この数値結果と実態 (日々の学習が十分にできているのか) をよく分析する必要がある。
 - ・今年度、変更した質問項目が 1 つある。「授業での学習内容や自分の考えをまとめたり発表する機会がよくある」である。他の質問項目よりも平均スコアが低く、教科間や個人の差も大きい。個人での授業改善や、科会で議論の題材にしてほしいと考えている。

- 富山首席より 生活アンケート結果（抜粋）について
 - ・学習時間と休日の過ごし方の関連を見るために、今年度は部活のある休日と、ない休日の学習時間に分けて質問した。
 - ・2、3年生についての学習時間は例年並み。
 - ・部活のない休日の1年生の学習時間が1時間未満の生徒が4割弱と多い。平日も学習量が他学年よりも少ない。
 - ・学習時間が30分未満では日々の課題もできていない可能性があり、由々しき問題。一方で、以前と比較して、授業形態や学び方に大きな変化があることも事実。これらを考慮して考えていかねばならない。
 - ・担任には個別データを返却して個人の学習スタイルや充実度に応じた指導をお願いした。例えば、学習時間が短く、そのせいで成績が不振な生徒には個人懇談でそれを指摘して、学習習慣の定着を図るなど。また、余力のある生徒には $+\alpha$ の課題を与えるよう求めるなど。
 - ・1、2年生では、このデータをもとに「高校生活をよりよくするためには」というテーマでクラス討議を行い、望ましい両立の在り方を考えさせているところ。

- 進路部 富山首席より 3年生の様子
 - ・7月駿台マークを受験し、文系は前年度より2番手層がやや薄いが、理系は前年度とほぼ変わらない。
 - ・京大第一志望が150名以上いるので強気で頑張ってもらいたい。

- 教務部 石田教務主任より 観点別評価について
 - ・本年度より全学年で観点別評価を実施している。1年生では学年末にこれまでの「評点」に加えて観点別の評価を返却する。次年度以降、全学年で導入していく。
 - ・11月に進捗状況の共有、改善すべき点の洗い出しのための教員研修を実施する予定。

- 指導部 橋爪生徒指導主事より 学校の様子について
 - ・部活動では、国体で1年生陸上部の砲丸投げで日本一に、3年生バスケットボールで大阪代表に入る、など頑張っている。良い雰囲気である。
 - ・自治会活動で、会長はじめ役員を選出の方法を変えようという動きがある。
 - ・遅刻数が前期終わった時点では、昨年より減っている。担任を中心に丁寧に一人一人対応していきたい。

(3) 協議・意見交流

(ア) 授業アンケート

- 変えた質問項目について、各学年平均すると数値はほぼ同じであるが、3年生

でも双方向型の授業を求めているのか？

- 学校目標として位置づけており、全員で取り組まなければならない課題。その中で個人差。

(イ) 北野生の通学マナーについて

- 北野の生徒と同じバスに乗るがバスの中で私語をしない、席を譲るといった通学マナーが素晴らしい、と感じる。

(ウ) 自主学習時間アンケートについて

- 30分も学習をしていないというのは考えにくい。塾でやっているからなのか。
- かつてより通塾する生徒は多いが、1、2年はそれほど増えていない。なんとなく過ごす、スマホの利用時間が多い、と答える生徒が成績が低い層に多い。
- 1年生で、何を勉強していいかわからない生徒がいるのでは？
- 4月に教科からのオリエンテーションで、各教科担当の先生が生徒に具体的な学習方法を指導している。何をすればよいかは分かっているはず。
- 予習復習をやらないことが習慣になっている生徒が一定数いる。
- 中学でも、大阪は学習時間が少ない。小中で習慣化できていないという面もあり責任を感じる。中学校では自主学習ノートを作るといった工夫をしている。
- スマホやネットに没頭する生徒が多いのが問題である。自分の時代、2時間は勉強したと思う。30分未満の生徒が多いことに衝撃を受けた。
- 平均1時間18分にしてはよくやっている、と感じる。予習も復習も。そんな時間ではできないだろう、と。そこで、スキマ時間の使い方や、部活のない日の使い方に秘密があるのではないかと思い、アンケートの質問の仕方を変えた。データでは1年生の学習時間が少なくなっているが、先生方からは、今年の1年生は勉強しない、といった声は聞こえてこない。これはどうしたことか？
- スキマ時間とは？
- 電車の中の時間、細切れの時間など、机に向かわないが勉強できる時間である。
- スキマ時間をいれるのといれないので、学習時間に差はあったのか？
- スキマ時間は30分もなかったもので、1時間18分に足しても2時間にならない。が、確かに、1年生担当の先生方から「生徒が勉強しなすぎて困る」といった声は聞こえてこない。
- 記名式アンケートなので控えめに書いているかもしれない。
- 昔は辞書を使って調べた。昔よりノートを作らなくても学べる環境、効率が良くなっている。だから、同じことをするにも短時間で済む。しかし、自分でノートを作らない学びを続けていると、後でしっぺ返しがかかる。参考書を見て覚えるだけでなく、紙に書いて学習する活動がいるのでは。
- 単に時間の問題でなく、学習スタイルの変化と、あるべき学びの姿から指摘は非常に示唆的。理解力のある生徒たちだが、将来に向けて、そういう働きかけが確かに必要だと感じた。自分で書いてまとめる時間をつくれれば、勉強時間が増えていくだろう。自分の学習記録を残していく、ポートフォリオと絡めるのもいいかもしれない。

○機器が発達すると勉強が点で終わってしまう。昔は面への広がりがあった。時代の流れなので、仕方ない面もあるが、しっかりと補完する方策を考えてもらえれば。

(エ) 部活動について

●部活のガイドラインが府から出たので、今年度中に北野でも指針を作成する。府のガイドラインは、平日は1日2時間程度、休日は半日、年間104日の休日を、というものである。国のガイドラインは、土日どちらかは休日にせよ、というもので、その点では、府のガイドラインはより達成しやすいものである。北野は3時放課、6時下校なので、平日3時間ほど活動時間をとれる。これをどう考えるか？

●準備・片づけがあるため、実質2時間15分程度である。府のガイドラインは守っていけるのではないかと思う。

●文化部については、文化庁からもガイドラインが出るが、吹奏楽部などは、どこまでが自主練で、どこまでが全体練なのかを線引きするのが難しい。

○クラブ活動時間を減らすことへの反対は？

●あると思う。

○中学でも部活動については課題が多いが高校はどうか。

●短い時間で成果、結果を出すことが求められている。それを北野では実践していく。

○外部指導者についてはどうか。

●府内で今年10校が試行している（北野は選に漏れた）。試合の引率もしてもらえる制度だが、そこまで外部の人材に任せていいのか、という声が教員側にもある。

○課題研究のその後は？

●六稜同窓会が教育活動支援の基金を新たに創設してくださった。それを有効活用させていただこうと考えている。

○基金をどう活用するか、また議論しましょう。

(4) さいごに

(司会) 学校への意見書の提出はあったか？

(意見書の提出はなかった)

次回の運営協議会は、2月8日(金)14~16時実施予定である。